

化学品の名称	メカファインコート M-1(A)
作成日	2015年12月30日
改訂日	2016年 7月 4日

安全データシート

【1. 化学品及び会社情報】


化学品の名称	:	メカファインコートM-1 (A)
製品コード	:	B-g 0 1 1
会社名	:	日本メカケミカル株式会社
住所	:	愛知県豊川市穂ノ原3丁目2番23
電話番号	:	(0533) 84-3245
緊急連絡電話番号	:	(0533) 84-3245
FAX番号	:	(0533) 84-3429
電子メールアドレス	:	collect@nichi-mecha.co.jp
推奨用途と使用上の制限	:	油性防錆剤

【2. 危険有害性の要約】

GHS分類

物理化学的危険性	爆発物	分類対象外
	可燃性／引火性ガス	分類対象外
健康に対する有害性	可燃性／引火性エアゾール	区分1
	支燃性／酸化性ガス	分類対象外
	高压ガス	分類対象外
	引火性液体	区分2
	可燃性固体	分類対象外
	自己反応性化学品	分類対象外
	自然発火性液体	区分外
	自然発火性固体	分類対象外
	自己発熱性化学品物質	分類できない
	水反応可燃性化学品	区分外
	酸化性液体	分類できない
	酸化性固体	分類対象外
	有機過氧化物	分類対象外
	金属腐食性物質	分類できない
	急性毒性（経口）	分類できない
	急性毒性（経皮）	分類できない
	急性毒性（吸入：ガス）	分類対象外
	急性毒性（吸入：蒸気）	分類できない
	急性毒性（吸入：粉塵）	分類対象外
	急性毒性（吸入：ミスト）	分類できない
皮膚腐食性／刺激性	区分2	
眼に対する重篤な損傷性／眼刺激性	区分2A	
呼吸器感作性	分類できない	
皮膚感作性	区分1	
生殖細胞変異原性	分類できない	
発がん性	分類できない	
生殖毒性	区分1	
特定標的臓器毒性（単回ばく露）	区分2（中枢神経系） 区分3（麻酔作用、気道刺激性）	
特定標的臓器毒性（反復ばく露）	区分2（中枢神経系、腎臓、肝臓）	

化学品の名称	カフィンコート M-1(A)
作成日	2015年12月30日
改訂日	2016年 7月 4日

環境に対する有害性	吸引性呼吸器有害性 水生環境有害性・急性 水生環境有害性・慢性 オゾン層への有害性	区分1 分類できない 分類できない 分類できない
ラベル要素		
絵表示又はシンボル	: 炎 感嘆符 健康有害性 	
注意喚起語	: 危険	
危険有害性情報	: 極めて可燃性又は引火性の高いエアゾール 高压容器：熱すると破裂のおそれ 引火性の高い液体及び蒸気 皮膚刺激 強い眼刺激 アレルギー性皮膚反応を起こすおそれ 生殖能又は胎児への悪影響のおそれ 中枢神経系の障害のおそれ 眠気又はめまいのおそれ 呼吸器への刺激のおそれ 長期にわたる、又は反復ばく露による中枢神経系、腎臓、肝臓の障害のおそれ 飲み込んで気道に侵入すると生命に危険のおそれ	
注意書き	: 【安全対策】 全ての安全注意を読み理解するまで取り扱わないこと。 熱／火花／裸火／高温のもののような着火源から遠ざけること。 一禁煙。 裸火又は他の着火源に噴霧しないこと。 使用後を含め、穴を開けたり燃やしたりしないこと。 防爆型の電気機器／換気装置／照明機器を使用すること。 火花を発生させない工具を使用すること。 静電気放電に対する予防措置を講ずること。 保護手袋／保護衣／保護眼鏡／保護面を着用すること。 取り扱い後は手をよく洗うこと。 ガス／ミスト／蒸気／スプレーを吸入しないこと。 汚染された作業衣は作業場から出さないこと。 この製品を使用するときに、飲食又は喫煙をしないこと。 屋外又は換気の良い場所でのみ使用すること。 【応急措置】 皮膚に付着した場合：汚染された衣類を直ちに全て脱ぐこと。皮膚を流水／シャワーで洗うこと。多量の水と石けんで洗うこと。 皮膚刺激又は発疹が生じた場合：医師の診断／手当てを受けること。 汚染された衣類を脱ぎ、再使用する場合には洗濯をすること。 眼に入った場合：水で数分間注意深く洗うこと。次にコンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。 眼の刺激が続く場合：医師の診断／手当てを受けること。	

化学品の名称	カファイコート M-1(A)
作成日	2015年12月30日
改訂日	2016年 7月 4日

気分が悪いときは医師の診断／手当てを受けること。
 飲み込んだ場合：直ちに医師に連絡すること。無理に吐かせないこと。

吸入した場合：空気の新鮮な場所に移し、呼吸しやすい姿勢で休息させること。気分が悪いときは医師に連絡すること。

火災の場合：消火するために水噴霧、泡、ドライ・ケミカルあるいは、炭酸ガス(CO₂)を使用して下さい。

【保管】

日光から遮断し、40℃以上の温度にばく露しないこと。
 換気の良い場所で保管すること。涼しいところに置くこと。
 施錠して保管すること。

【廃棄】

内容物／容器を国際、国、都道府県、又は市町村の規則に従って廃棄すること。

【3. 組成、成分情報】

単一製品・混合物の区別 : 混合物
 成分及び含有量

化学名 又は一般名	濃度 (%)	CAS 番号	官報公示 整理番号		PRTR 法	労働安全 衛生法	毒物劇物 取締法
			化審法	安衛法			
オクタン	10～15	111-65-9	(2)-8		非該当	表示・通知	非該当
ノナン	3～8	111-84-2	(2)-9		非該当	表示・通知	非該当
トルエン	2～4	108-88-3	(3)-2		1種	表示・通知	非該当
n-ヘキサン	0.1～0.5	110-54-3	(2)-6		非該当	通知	非該当
樹脂	非公開	非公開	既存	既存	非該当	非該当	非該当
ブタン	36～42	106-97-8	(2)-4		非該当	表示・通知	非該当
プロパン	10～15	74-98-6	(2)-3		非該当	非該当	非該当
ペンタン	0～1	109-66-0	(2)-5		非該当	表示・通知	非該当

不純物及び安定化添加物 : 情報無し

【4. 応急措置】

吸入した場合 : 空気の新鮮な場所に移し、呼吸しやすい姿勢で休息させること。気分が悪いときは医師に連絡すること。

皮膚に付着した場合 : 汚染された衣類を直ちに全て脱ぐこと。皮膚を流水／シャワーで洗うこと。多量の水と石けんで洗うこと。
 皮膚刺激又は発疹が生じた場合、医師の診断／手当てを受けること。

目に入った場合 : 目に入った場合：水で数分間注意深く洗うこと。次にコンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。

飲み込んだ場合 : 目の刺激が続く場合、医師の診断／手当てを受けること。
 直ちに医師に連絡すること。無理に吐かせないこと。

化学品の名称	カフィンコート M-1(A)
作成日	2015年12月30日
改訂日	2016年 7月 4日

- 急性症状及び遅発性症状の最も重要な兆候症状 : 吸入：刺激、液化石油ガスを吸入すると意識を失う。
皮膚：乾燥、ひび、皮膚炎、液状の液化石油ガスが皮膚に付着した場合は凍傷となる。
眼：刺激
経口：刺激
- 応急措置をする者の保護 : 空気呼吸器等適切な保護具を着用し、皮膚に触れたり、眼に入らぬように注意する
- 医師に対する特別注意事項 : 特別な解毒剤はない。症状に応じて対症的に治療する。

【5. 火災時の措置】

- 消火剤 : 小火災：粉末消火剤、泡消火剤、二酸化炭素
大火災：散水、霧噴霧、泡消火剤
- 使ってはならない消火剤 : 消火に棒状の水を用いてはならない。
- 特有の危険有害性 : 極めて燃えやすい、熱、火災で容易に発火する。
加熱により容器が爆発するおそれがある。
燃焼時に一酸化炭素、ケイ素酸化物、窒素酸化物等の有毒ガスを発生する。
屋内、屋外又は下水溝で蒸気爆発する危険がある。
- 特有の消火方法 : 1 火元への燃焼源を断つ。
2 初期の火災には粉末、炭酸ガス消化剤を用いる。
3 高温にさらされる密閉容器は水をかけて冷却する。
4 周辺火災の場合、液が気化してエアゾール容器内の圧力が上がり容器が破裂する可能性がある。直ちに容器を火元より遠ざける。取り除くのが困難な場合には消火活動に十分な距離をとること。
5 火災発生場所の周辺に関係者以外の立ち入りを禁止する。
- 消火を行なう者の保護 : 消火作業の際には風上から行い、適切な空気呼吸器、化学用保護具を着用する。

【6. 漏出時の措置】

- 人体に対する注意事項、保護具及び緊急時措置 : 目・皮膚・衣服との接触を避ける。
作業の際は、有機ガス用防毒マスクまたは自給式空気呼吸器および目、皮膚への適切な保護具（帯電防止服・靴、革手袋等）を着用する。
漏出した場所の周辺にロープを張るなどして、関係者以外の立ち入りを禁止する。
風上に留まる。低地から離れる。
周囲の換気を行う。
- 環境に対する注意事項 : 河川、下水、排水溝への流出や地下へ浸透することのないようにする。
- 封じ込め及び浄化の方法・機材 : 着火源となるものを取り除く。
危険なくできる場合は、漏出源を遮断し、漏れを止める。
回収作業においては火花を発生しない機材を用いる。
漏出物を取り扱うとき用いる全ての設備は接地する。
蒸気濃度を低下させるために蒸気抑制泡を用いる。
少量の場合は、乾燥土、砂や不燃材料で吸収し、密閉できる空容器に回収する。吸収したものを集めるときは帯電防止工具を用いる。
大量の場合には、盛土で囲って流出を防止し、安全な場所に導いてから回収する。

化学品の名称	カファイコート M-1(A)
作成日	2015年12月30日
改訂日	2016年 7月 4日

- 二次災害の防止策
- : 全ての着火源を速やかに取り除く。
ガス及び上記は空気より比重が重く、滞留のおそれがあるので、換気・拡散等を行う。
排水溝、下水溝、地下室あるいは閉鎖場所への流入を防ぐ。
必要がある時は関係機関に連絡する。

【7. 取扱い及び保管上の注意】

取扱い

技術的対策

- : 容器を転倒させたり、衝撃を与えるなどの粗暴な取扱いはしないこと。
周辺での高温物、スパーク、火気の使用を禁止する。
取扱い場所で使用する電気機器は防爆構造とし、機器類は静電気対策を講じる。
流動によって静電気が発生する場合がありますので出し入れの容器はアースを取る。
取扱い場所の床面等は、万一漏洩があっても、公共用水域への流出・地下への浸透が防止できるコンクリート等の材質とする。
皮膚にふれないよう、目に入らないよう、また蒸気を吸入しないように注意すること。
必要に応じ適切な保護具を着用すること。
換気を行うこと。
局所排気装置・全体換気については8. 暴露防止及び保護措置を参照。

安全取扱い注意事項

- : 類の異なる危険物（ハロゲン類・強酸類・アルカリ類・酸化性物質）との接触を避けること。

保管

安全な保管条件

- : 指定数量以上の量を保管する場合は、消防法で定められた基準に満足する貯蔵所に保管する。
保管場所で使用する電気器具は防爆構造とし、器具類はアースをとること。
高温物、スパーク、火気ならびに静電気の蓄積を避けること。
保管場所の床面等は、万一漏洩があっても、公共用水域への流出・地下への浸透が防止できるコンクリート等の材質とする。
類の異なる危険物（ハロゲン類・強酸類・アルカリ類・酸化性物質）との同一場所での保管を避けること。
直射日光・湿気を避け、換気のよい場所に保管し、高温物を近づけないこと。
施錠して保管すると。

安全な容器包装材料

- : 非該当

化学品の名称	カフィンコート M-1(A)
作成日	2015年12月30日
改訂日	2016年 7月 4日

【8. 暴露防止及び保護措置】

許容濃度 [オクタン]	:	日本産業衛生学会 (2009年版)	1, 400 ppm
		ACGIH (2005年版)	
		TLV-TWA	300 ppm
[ノナン]	:	日本産業衛生学会 (2005年版)	1, 050 mg/m ³
		ACGIH (2009年版)	
		TLV-TWA	200 ppm
[トルエン]	:	日本産業衛生学会 (2008年版)	188 mg/m ³
		ACGIH (2009年版)	
		TLV-TWA	20 ppm
[n-ヘキサン]	:	日本産業衛生学会 (2009年版)	140 mg/m ³
		ACGIH (2009年版)	
		TLV-TWA	50 ppm
[ブタン]	:	日本産業衛生学会 (2005年版)	500 ppm
		ACGIH (2005年版)	
		TLV-TWA	800 ppm
[プロパン]	:	ACGIH (2005年版)	
		TLV-TWA	1, 000 ppm
[ペンタン]	:	ACGIH (2005年版)	
		TLV-TWA	600 ppm
設備対策	:	防爆型の局所排気装置を設ける。 局所換気を行い使用する。 液化石油ガスが漏えいし、滞留する恐れのある場所には、空気中のガス濃度が約0.5% (爆発下限界の約1/4) 以下で警報を発するガス漏れ警報器を設置する。	
保護具			
呼吸器の保護具	:	有機溶剤用防毒マスク	
手の保護具	:	保護手袋 (耐溶剤型)	
目の保護具	:	密閉型ゴーグル	
皮膚及び身体の保護具	:	耐溶剤型の保護衣・保護長靴・前掛け等	

【9. 物理的及び化学的性質】

外観	:	無色透明液体
臭い	:	特異臭
臭いのしきい (閾) 値	:	データ無し
pH	:	非該当
融点・凝固点	:	データ無し
沸点、初留点及び沸騰範囲	:	データ無し
引火点	:	0℃以下
蒸発速度	:	データ無し
燃焼性 (固体, 気体)	:	データ無し
燃焼又は爆発範囲 (上限, 下限)	:	データ無し
蒸気圧	:	データ無し
蒸気密度	:	データ無し
比重 (15℃)	:	0.78 g/cm ³
溶解度	:	水に不溶
n-オクタノール/水分配係数	:	データ無し
自然発火温度	:	データ無し
分解温度	:	データ無し
動粘度 (40℃)	:	0.75 mm ² /s

化学品の名称	カファイコート M-1(A)
作成日	2015年12月30日
改訂日	2016年 7月 4日

【10. 安定性及び反応性】

- 反応性、化学的安定性 : 安定
- 危険有害反応可能性 : 酸化性物質と激しく反応。
- 避けるべき条件 : 熱、炎、火花、静電気
溶接等の火等、高エネルギーの火源を当てると爆発の可能性
がある。
- 混触危険物質 : ハロゲン類・強酸類・アルカリ類・酸化性物質
- 危険有害な分解生成物 : 燃焼時に一酸化炭素、ケイ素酸化物、窒素酸化物等の有毒ガ
スを発生する。

【11. 有害性情報】

- 急性毒性 [オクタン] : LC₅₀ 118 mg/L/4 h (ラット吸入)
- [ノナン] : LC₅₀ 16.75 mg/L/4 h (ラット吸入)
- [トルエン] : LD₅₀ 2,600 mg/kg (ラット経口)
- LC₅₀ 28.1 mg/L/4 h (ラット吸入)
- LD₅₀ 5,000 mg/kg (ウサギ経皮)
- [n-ヘキサン] : LD₅₀ 15,800 mg/kg (ラット経口)
- LC₅₀ 48,000 ppm/4 h (ラット吸入)
- [ブタン] : LC₅₀ 277,374 ppm/4 h (ラット吸入)
- [プロパン] : LC₅₀ >5,500 ppm/2 h (モルモット吸入)
- [ペンタン] : LD₅₀ 2,000 mg/kg (ラット経口)
- LC₅₀ 205.45 mg/L/4 h (ラット吸入)
- 皮膚腐食性/刺激性 : [オクタン] 区分2、[ノナン] 区分2、[トルエン] 区分2
[n-ヘキサン] 区分2、[ブタン] 分類できない、
[プロパン] 区分外、[ペンタン] 区分外
- 眼に対する重篤な損傷/眼刺
激性 : [オクタン] 区分2A-2B、[ノナン] 区分2A-2B、
[トルエン] 区分2B、[n-ヘキサン] 区分2、
[ブタン] 分類できない、[プロパン] 分類できない
[ペンタン] 区分2B
- 呼吸器感作性 : [オクタン] 分類できない、[ノナン] 分類できない、
[トルエン] 分類できない、[n-ヘキサン] 分類できない
[ブタン] 分類できない、[プロパン] 分類できない
[ペンタン] 分類できない
- 皮膚感作性 : [オクタン] 分類できない、[ノナン] 分類できない、
[トルエン] 区分外、[n-ヘキサン] 分類できない、
[ブタン] 分類できない、[プロパン] 分類できない、
[ペンタン] 区分外
- 生殖細胞変異原性 : [オクタン] 分類できない、[ノナン] 分類できない、
[トルエン] 区分外、[n-ヘキサン] 区分外、
[ブタン] 分類できない、[プロパン] 分類できない、
[ペンタン] 区分外
- 発がん性 : [オクタン] 分類できない、[ノナン] 分類できない、
[トルエン] 区分外、[n-ヘキサン] 分類できない、
[ブタン] 分類できない、[プロパン] 分類できない、
[ペンタン] 分類できない
- 生殖毒性 : [オクタン] 分類できない、[ノナン] 分類できない、
[トルエン] 区分1A、[n-ヘキサン] 区分2、
[ブタン] 分類できない、[プロパン] 分類できない、
[ペンタン] 区分外

化学品の名称	カファイコート M-1(A)
作成日	2015年12月30日
改訂日	2016年 7月 4日

特定標的臓器／全身毒性（単回ばく露）	：	[オクタン] 区分1（中枢神経系）、 区分3（気道刺激性、麻酔作用） [ノナン] 区分3（気道刺激性、麻酔作用） [トルエン] 区分1（中枢神経系）、 区分3（気道刺激性、麻酔作用） [n-ヘキサン] 区分3（気道刺激性、麻酔作用） [ブタン] 区分3（麻酔作用） [プロパン] 区分3（麻酔作用） [ペンタン] 区分3（気道刺激性、麻酔作用）
特定標的臓器／全身毒性（反復ばく露）	：	[オクタン] 分類できない、[ノナン] 分類できない [トルエン] 区分1（中枢神経系、腎臓、肝臓） [n-ヘキサン] 区分1（神経系） [ブタン] 分類できない [プロパン] 分類できない [ペンタン] 区分外
吸引性呼吸器有害性	：	[オクタン] 区分1、[ノナン] 区分1、[トルエン] 区分1 [n-ヘキサン] 区分1、[ブタン] 分類対象外 [プロパン] 分類対象外、[ペンタン] 区分1

【12. 環境影響情報】

生態毒性	：	(水生環境有害性・急性) [オクタン] 区分1、[ノナン] 分類できない [トルエン] 区分2、[ヘキサン] 区分2 [ブタン] 分類できない、[プロパン] 分類できない [ペンタン] 区分2 (水生環境有害性・慢性) [オクタン] 区分1、[ノナン] 分類できない [トルエン] 区分外、[n-ヘキサン] 区分外 [ブタン] 分類できない、[プロパン] 分類できない [ペンタン] 分類できない
残留性／分解性	：	現在までのところ有用な情報無し。
生体蓄積性	：	現在までのところ有用な情報無し。
土壌中の移動度	：	現在までのところ有用な情報無し。
オゾン層への有害性	：	[オクタン] 分類できない、[ノナン] 分類できない [トルエン] 分類できない、[n-ヘキサン] 分類できない [ブタン] 分類できない、[プロパン] 分類できない [ペンタン] 分類できない
他の有害影響	：	排出規制（油分）

【13. 廃棄上の注意】

残余廃棄物	：	都道府県知事の許可を受けた産業廃棄物処理業者に委託して処理する。投棄禁止。
汚染容器・包装	：	都道府県知事の許可を受けた産業廃棄物処理業者に委託して処理する。投棄禁止。

【14. 輸送上の注意】

国際規制		
国連番号	：	1950
品名	：	エアゾール（容積が1L以下）

化学品の名称	カフィンコート M-1(A)
作成日	2015年12月30日
改訂日	2016年 7月 4日

国連分類	: クラス 2. 1 (引火性高圧ガス)
容器等級	: ー
海洋汚染物質	: 非該当
MARPOL 73/78 付属書 II 及び IBC コードによるばら 積み輸送される液体物質	: 非該当
国内規制	
海上規制情報	: 船舶安全法に従い、積載・輸送を行う。
航空規制上場	: 航空法に従い、積載・輸送を行う。
陸上規制情報	: 消防法 (第四類第一石油類) に従い、積載・輸送を行う。
特別の安全対策	: 容器毎に、栓の締め具合、漏れの無い事を確認し、容器の 転倒・落下・摩擦等損傷が無い様に積み込み、荷崩防止を確 実にを行う。

【15. 適用法令】

化学物質排出把握管理促進法 (P R T R 法)	: 第一種指定化学物質 (トルエン)
労働安全衛生法	: 労働安全衛生法施行令 名称等を表示すべき危険物及び有害物 (オクタン・ノナン・トルエン・ブタン・ペンタン) 名称等を通知すべき危険物及び有害物 (オクタン・ノナン・トルエン・n-ヘキサン・ブタン・ ペンタン) 危険物・可燃性のガス
消防法	: 危険物第四類第一石油類 (非水溶性)
船舶安全法	: 危険物船舶輸送及び貯蔵規則
航空法	: 航空機による爆発物等の輸送基準等を定める告示
水質汚濁防止法	: 排水基準を定める総理府令
下水道法	: 施行令
廃棄物の処理及び清掃に關す る法規	: 産業廃棄物規制

【16. その他の情報】

記載内容は現時点で入手できる資料、データに基づいて作成しており、新しい知見により改訂されることがあります。また、注意事項は通常の手扱いを対象としたものであって、特殊な取扱いの場合は、用途・用法に適した安全対策を実施の上、ご利用ください。記載内容は情報提供であって、保証するものではありません。